

【中里地区】新庁舎建設自治会意見交換会要旨

日 時 令和元年10月5日（土） 19：00～21：00
 場 所 中里防災コミュニティーセンター
 参加者 地区 27名
 町 7名（町長、副町長、政策担当部長、企画政策課長、財務課長、
 企画政策課職員2名）

概 要

1. 町長あいさつ
2. これまでの流れ 「広報にのみや」より（説明）
3. 意見交換

参加者	ふるさと納税が二宮町はどのくらいになるか。ふるさと納税が多い市町を参考にできないか。
事務局	平成30年度のふるさと納税で二宮町への納税額は約1,600万円ですが、二宮町民が他自治体へ行なったふるさと納税額は約8,000万円となっています。
参加者	二宮町は、町の魅力がないんだ。

参加者	建設予定地の文化財調査は進んでいるのか。かなり埋蔵物が出そうな感じか。庁舎建設スケジュールに影響あるか。
事務局	これまで、ラディアンや法務局建設の際に文化財調査を行なっています。庁舎の建設場所（配置）が具体的に決まらないと、手をつけられません。
事務局	現在、庁舎は基本構想・基本計画の段階です。建設場所、規模（床面積）、構造は決まっていますが、建設予定地内のどの部分に建てるかは、これから行なう予定の基本設計で決めることになります。 建物の建つ範囲の中だけ発掘調査を行なうことになるので、まだ調査はしていません。ボーリング（地質）調査もまだこれからです。
参加者	では2019年度に基本設計の予定が、すでに1年遅れているのか。
事務局	半年遅れています。
参加者	基本設計は1年間かかるのか。
事務局	基本設計で、ラディアンとの関係や町民参加の検討等を行なうので1年はかかると思います。遺跡調査は、学芸員の話だと大規模な遺跡は出ないであろうと聞いています。
参加者	住宅を建てる際に計画した予算は、どうしても結果的に増える傾向がある。庁舎もいろいろな意見により20億円の予算が25億円と

	か 30 億円に増えることになるのではないか。
事務局	増える可能性はあります。床面積を 4,000～4,400 m ² と幅を持たせているのは 20 億円を上限として、基本設計の中で額が増えそうであれば面積を縮めるなどの工夫をしたいと思います。

参加者	どうして 20 億円を上限としたのか。庁舎建設は急ぐべきだと思う。私は施設の集合化が必要と思う。床面積や 20 億円は一旦置いて、基本設計をやり、それから建設費を出すべきではないか。1 億円、2 億円をケチってチマチマしたものにするべきではない。もちろん大盤振る舞いすべきではないが。
参加者(他者)	完成後 40 年以上は使う庁舎が、できた時から不満だらけ、こんなものしかできなかったのか、とならないようにして欲しい。

参加者	議会は基本設計費を可決すべきだった。議員は町が町民の理解を得るよう言っているそうだが、議員独自でなぜ調べないのか。そのための議員、町民の代表ではないか。町に丸投げしているのではないか、仕事をしていない、納得できない。
-----	--

参加者	このような意見交換会でわれわれの意見を聞いてくれることはありがたい。なぜ 20 億円になったかも、説明を聞いて納得できた。庁舎の問題は以前から出ていたにも関わらず、歴代の町長が手をつけなかった。二宮町を良くしたいとの思いは皆持っていると思う。庁舎については前向きに皆さん意見を出し合って、時間をかけてより良いものにする場があれば良いと思う。
事務局	<p>時間をかけることについてですが、平成 8 年度に庁舎耐震診断で耐震補強が必要との結果が出ていました。その後、学校の耐震化を優先し、庁舎は後回しにしてきました。その後も、更に先送りしてきた責任は町にあります。</p> <p>庁舎建設を急いでいるように感じられると思いますが、建設予算 20 億円の 4 割である 8 億円は町の予算でまかない、残り 12 億円は地方債・借金で 30 年返済、4,000 万円/年返済となります。熊本地震で、国は未耐震庁舎の耐震化を進めるため市町村役場機能緊急保全事業債を創設し、これにより 12 億円借金の 3 割、3 億 6 千万円が交付税として町に入ってくる。これが大きいのです。</p> <p>交付税措置を受けるためには、令和 2 年度中に実施設計へ着手することが条件となっていますので、ここに間に合わせることは私達の責任だと考えています。そのため議会には基本設計をやらせてくださいと言っていて急いでいます。</p>
参加者	それは間に合わないのではないか。

事務局	まだ大丈夫です。議会では、まだ間に合うから住民の意見を聞けという議員もいます。
-----	---

参加者	地方交付税を受けられれば良いと思うが、日本総研の人が地方交付税にはムラがある、と言っていたことがある。確実に受けられるか心配で、専門家を含めた上で説明を受ければ、納得できるが。
事務局	地方交付税がなくなったらどうなるかという不安があるということですが、国の制度であるため町としてはなんとも言えません。しかし道路整備も地方交付税を受けていますし、これまで出なかったことはありません。
町長	庁舎に空き店舗を使えば、という案をいただきましたが、現実的には賃借費用や耐震性に問題があり難しいところです。また、学校統廃合の話を進めている中で、5年経てば学校が空くので庁舎に使えるというご提案もいただきました。しかし、まだまだ意見交換を始めたばかりで今後も継続していくことですから、すぐに空く状況にはありません。難しい状況ですが、皆さんの意見・案を聞いていきたいと思っています。

参加者	自主財源 8 億円はこれまで積み立ててないと思うが、どうやって捻出するのか。
事務局	資料に薄い青色と濃い青色があります。薄い青色が庁舎整備基金です。この資料では 1 億 6 千万円となっていますが、この 9 月の補正予算にて 8 千万円を積み立て、現在 2 億 4 千万円になっています。これを毎年 8 千万円ずつ建設までに積み立てる予定です。別に財政調整基金という、具体的な目的を置かず、おろしたり貯めたりする貯金、9 億円のうち 4 億円を使うという目標を立てています。

参加者	20 億円の予算が他市町村に比べて安い、高いというのは議論にならない。基本設計をやって初めて工事費が出てくる。基本設計費の予算が 5,000 万円とあるが、開成町の例だと基本設計費が 2,400 万円で、大学教授などを入れてプロポーザル審査し、どこが安いのか、どこの案が納得できるかということで委託先を決めている。二宮町は同様にするとはいえないが。だから、言われたまま 5,000 万円出すということのようだ。
事務局	5,000 万円は見積もり予算の額です。普通はそれを、入札で安い業者に決めます。開成町はプロポーザルで、2,500 万円でいい提案をしたところに決めますよ、ただしお金はマックス 2,500 万円を使いますよということです。金額のことはさておき、やり方としては入札でいくのか、提案型で与えられたマックスのお金でいくのか、

	それはこれからだと思っています。
参加者	私は新庁舎賛成の立場から発言する。実施設計で基本設計とは別に金がかかるが、この費用は20億円に入っているのか。
事務局	この資料では20億円の中に、実施設計費は入っています。建物の費用は15億円です。
参加者	議員に否決されたが、基本設計を進めて実際の額がいくらかを出して議論しないといけないと思う。あくまでこれは仮定の金額だと私は思っている。
事務局	今回基本構想・基本計画で決めたいのは、ラディアンの裏に新庁舎を建設する、お金はだいたいこの額(20億円)、構造は免震ではなく耐震構造ということです。そのあとのことは、基本設計に入ってからになります。時間もないことなので、我々はラディアンの裏で計画を進めたいと言っています。建設費用は今後、20億円より高くなるかもしれませんが、オリンピック後に逆に安くなるかもしれません。

参加者	議会に否決され、今回の意見交換会となった。議会の賛成を得るために地域の意見がどう反映されるのか。中里地域は皆賛成だったとまとめて、議会にどう持っていくのか。どこがいま問題になっているのか、それをまとめて調整してもらえばと思う。
町長	議会では、新庁舎について資料で説明しましたが、財政的な不安等から否決されました。説明がわかりにくい点もあったのかもしれませんが。今回は資料をもっと整理して、国の交付税制度についての説明や、空き店舗利用、空き校舎利用の場合など、様々な意見に対して、ホームページなどで町の考え方をお示ししたいと思います。 また、床面積を小さくしたことにより、保健センターなどが新庁舎に入れないため、ラディアンを利用するなども考えられます。 しかし新庁舎をどうするかは、基本設計の中で意見をもらい、レイアウトや建設費など、具体的なことが決まると考えています。そういうことを理解いただきながら次の議会に出して行きたいと思っています。

参加者	議会の総意をどう思っているか。
町長	今の庁舎が大丈夫だと思っている議員はいません。庁舎を何とかしなければ、と思っています。ではどうする、といったところの手順などから7対6で理解が得られなかった。意見は一人一人違いますが、庁舎が今のままで良いとは誰も思っていない。
参加者	議会を説得しないといけない。いくら我々に説明しても、議会が通らなければ進まない。

参加者	現在では、交付税措置にもう間に合わないのではないかと。
町 長	市町村役場機能緊急保全事業債を使うリミットは、まだ大丈夫だと思っています。

参加者	町長は町長選挙で信任されたのだから、議会で力強くやってほしい。私も応援する。私は公園で仕事をしているが、来園者で、現庁舎は坂がきつく、建設予定地に建ったら良いと言う人が結構いた。また議会で反対した議員名を尋ねられた。4億円近い交付金の市町村役場機能緊急保全事業債は活用しないといけない。
-----	---

参加者	いまの選挙で信任されたから、どんどんやれという意見には反対だ。根っから反対の人は別にして、部分的におかしいと思って反対する条件付反対の人はいるだろう。この部分を直せば賛成するという人も結構いるだろう。
-----	--

参加者	議会で7対6で否決された。条件を良くしようというのがこの集まりだと思う。いまの町からの提案を応援するためにここで決を取ったらどうか。また、何もなくて議論をしても意味がない。基本設計を進めた上で、具体的なものができたら我々もいろいろなアイデアが出せる。早く基本設計を進めるべきだ、賛成だ。
町 長	これまで、財政のことが良くわからないという意見があって、今回資料をそろえて説明してまわり、ご理解いただけたと思います。具体的なことは基本設計で町民参加の中で意見をいただきながら進めたいと思います。

参加者	私は議員で、他の場所で話もできるので発言を控えていたが、今後学校が5校から2校になるのに22億円かかると新聞に出ていた。ラディアンの大規模改修も予定され、10年間に更に10億円かかる。庁舎だけの話をすると、他の自治体の例でそれほど高額ではないと説明されるが、他の施設の話もすべきだ。
事務局	資料で、町の財布が80億円あるところに、これだけ借金があると説明しました。赤色が庁舎、青色がこれまで借りている額、緑色が学校(22億円)、ラディアン大規模改修、道路改修など、今、見込んでいる今後借りなければいけない額です。 手前の斜線部分は40億円かかったラディアンを建てたときの借金分ですが、ちょうど今返し切るところで、タイミング的には良い時期かと思っています。100億円も借りて良いのかと思われているのかもしれませんが、オレンジ色は「臨時財政対策債」で、国が地方交

	<p>付税として全額用意できないので町が一時的に借りて、それが後年度交付税として町に入ってくるというものです。これを度外視して見ないと現実が見えてきません。</p> <p>これを抜いてみると全体が大きく下がります。過去の部分で、学校耐震化やラディアンの借金がだんだん減ってきました。ここで庁舎の借金が急激に伸び、更に、学校の改修など庁舎以外の借金もこれからしていかななくてはいけません、計画的に返していくことで著しく増えることはありません。</p> <p>それと、これまで町は同じ借金でも、できるだけ後から町に交付税が入ってくる借金をしてきました。町が全額を返さなくてはならない借金は極力避けています。ですから、それを除くと借金は更に圧縮されます。先ほどの話のとおり、庁舎の借金も30%返ってくるから、今やりたいと説明しています。その他学校についても長寿命化計画を作ろうとしています、これを作ることによって交付税の対象となります。町は常に財政として、全体を考えて進めています。</p>
参加者	町民が減る中で・・・
参加者(他者)	そういうのは、議会でやってよ。
事務局	<p>すいません、資料を用意しておりましたので、その点についてもご説明させていただきます。</p> <p>平成2年度の町の財政規模は約60億円と、今より少なかった状況が分かります。その後人口は減っているのにもかかわらず約80億円と増えています。予算の全体規模は国の進める施策によって大きく影響を受けます。資料中の赤色が総人口予測、青色が生産年齢人口(15～64歳)予測、当然減っていくと見ています。町税は当然落ちていきます。それに合わせて全体が急激に落ち込むかという、交付税があるので全体としては緩やかな落ち方を、というようなことを想定しています。</p>

参加者	そういう資料って、議会で全部説明されているのだろう。
事務局	これはまだ説明していません。
事務局	これまでの、意見交換会の中で質問があって、その説明資料を、次の会にわかりやすくなるよう反映しています。
参加者	<p>こういう説明は議員に行なってから、その上でこういう集会を開いて説明したらもっと分かりやすい。解せないのは7対6での否決、もうちょっと説明すれば議会も納得してくれるのではないかな。先ほどこの場で決を取りたいとの意見があったが、この会は議決機関ではないから、必要であれば住民投票をやるしかない。議会へも町民へも説明が必要と思う。議会に説明し、議員が分らない、これ以上勉強しないというのだったら、次の選挙で落ちればいい。それが採</p>

	否だ。そうすれば議員も文句を言われずに済むし、町民の代表としていかれると思う。こういう資料はせつかく調査されたわけだからどんどん出すべきだと思う。議会にこういう資料がありますよと出したら、ダメなのか。
事務局	折を見て議会に説明したいと考えています。

参加者	議会政治において、否決されたものを再度やるのは問題ではないか。時間の無駄だ。
町長	議会からは、次の段階に進むことに待ったがかかっている状態です。
参加者	時間の無駄だ。学校の空き教室はいくつあるか。面積はどのくらいか。どうしても分散できないのか。町が検討した結果を知りたい。
事務局	議会の状況としては、庁舎の基本構想・基本計画を作る予算は議決されています。庁舎を造ることまでは議決されていませんが、きちんとプロセスを踏んで、ここまで来ています。次の基本設計に進むことを止められている状態です。 空き教室についてはデータを今ここでは持っていませんが、一色小学校などは空き教室が多いと思います。しかし、子供が学習している中に役場を入れることは、全く考えていません。もちろん将来統廃合が進んで廃校になるようなことがあれば、何かに使うことを考えるかもしれません。

参加者	私もあの庁舎は危険だと思う。床面積が云々と言っているが、役場に被害があったら一切機能しなくなる。私は分散したほうが良いと思う。台風 15 号で二宮は運よく被害がなかったが、千葉では大被害だった。二宮町でも避難するよう情報が流れる。台風の一週間前に百合が丘や梅沢など土砂災害危険の情報が出了。どうなっているのか聞きたい。
町長	地震、台風、豪雨、川の氾濫などの際、災害対策本部をすぐに立ち上げて動かないと困るのは町民です。分散し職員が散らばっていると対策が取れません。1箇所では指令を出し、また情報を集めて次の対策を速やかに行なう必要があります。図上訓練をやっている中でも真剣に取り組んでいます。
参加者	台風 15 号では避難勧告が出たのは夜中の 1 時半、台風の状況から避難は難しかった。あの時は防災コミセンと保健センターを開放した。
町長	そのように対応しました。それと海のほうも心配だったので高台にある体育館を開放しました。その時の状況によって速やかに対応したいと思います。

参加者	学校と役場は一緒にならないと言ったのは、古い学校をイメージしたのか。
事務局	今、学校を運営しているところに、役場が入っていくことはあり得ないと言いました。
参加者	再配置三原則の、新しいものは造らない、更新は複合施設、総床面積縮減に、庁舎は外れているのではないか。学校は町の施設全体面積の多くを占める。今後統廃合を進める計画であるが、私は学校と庁舎を複合化して建ててもらいたいと思う。また、学校について、せっかく地域で学校を見ていこうということが始まり、コミュニティ・スクールが動き出した。学校は小中一貫校一体型を目指し、5校が将来2校になる計画だ。計画が進んでいるが、学校の計画を見直して欲しい。
町長	学校についてはもう一度地域で意見交換会をしたいと考えているので、よろしくお願ひしたいと思います。

参加者	確認したいが、庁舎はラディアン裏に移るというのは決まっていることなのか。
町長	基本構想・基本計画（案）では、そこに移ることになっていますが、まだ決定はしていません。
参加者	では、基本構想・基本計画（案）は議会を通過していないのか。お金の問題だけではなくて。
事務局	基本構想・基本計画（案）は、議会を通すものではありません。
参加者	予算だけか。
事務局	今のところは予算だけです。
町長	基本構想・基本計画作成の予算は使いました。
参加者	ということは、ラディアン周辺に建設することは進んでいるが、場合によってはひっくり返ることはあるのか。なぜかという、令和2年に実施設計をやらないと市町村役場機能緊急保全事業債が使えないだろう。だから急がないと。それと議会で否決されたわけで、それを踏まえた上で議会対策をしなくてはいけないと思う。
町長	議員一人一人はいろいろ意見があります。これまで、補強か、建て直しか、どこにするか、東大果樹園かと検討してきました。
事務局	突然ラディアンの裏へと言っている訳ではありません。基本構想・基本計画の予算をいただく前にも、先ほどの調査結果を報告し、ラディアンの裏が適地だと思いますので、ここで基本構想・基本計画を作らせてくださいということで予算をいただいています。
参加者	それでも議会説得ができない。
事務局	現状ではそうです。

参加者	それには 20 億円という財源があまりにも大きいということだと思う。時間がないので思ったことを言う。ネット時代なので大きいものを作る必要はない、一つの大きな建物にまとめる必要はないという人もいる。反対に地域に出向いたほうが良い、小さいものでよいのではという人もいる。住宅供給公社や県営住宅がいっぱい空いていてもったいない、それがいかせるのではないかと思う。
-----	--